

Food Expo PRO

フード・エキスポ PRO（美食商貿博覽）

2024 出展概要

日本の農林水産物・食品の販路拡大に最適な
世界からバイヤーが集まる B2B 食品総合見本市

（フード・エキスポの旧トレード・ホール(B2B)は、2023年よりフード・エキスポ PRO に改称されました。）



香港は食料のほぼ全量を輸入に依存しているため、世界各国・地域から食材が集まります。香港は日本の農林水産物・食品の輸出先として、関税地域別では中国本土に次ぎ金額ベースで第2位*（*農水省「2023年の農林水産物・食品の輸出実績」）の市場であり、海外主要都市の中では日本産食品の最大の消費地となっています。また、香港は自由貿易港であることから、一部の例外を除いて輸出入関税が発生せず、サンプルの輸出も諸外国と比べて簡便な手続きで行うことができます。展示会・見本市にもアジアを中心に世界各国・地域からサプライヤーとバイヤーが集まるため、効率的に商談を行うことができます。また、中国本土政府主導の広域発展計画「広東・香港・澳門大湾区」への玄関口としての香港の役割も見逃せません。コロナ後の自社製品の海外市場向けプロモーション再開の場として、ぜひ今年8月に香港のフード・エキスポ PRO をご活用ください。



B2B食品総合見本市『フード・エキスポ PRO 2024』出展概要

概要

- 会期： 2024年8月15日（木）～17日（土）（現地開催）
2024年8月8日（木）～24日（土）（オンライン開催）
2024年7月15日（月）～9月14日（土）（ECサイト掲載）
- 会場： 香港コンベンション&エキシビジョンセンター（HKCEC）
- 主催： 香港貿易発展局（HKTDC）
- 開催時間： 2024年8月15日（木）～16日（金）10時～18時（トレードバイヤーのみ入場可）
（現地開催） 2024年8月17日（土）10時～17時（一般来場者およびトレードバイヤー）
- 同時開催展： 香港インターナショナル・ティー・フェア（B2B）
フード・エキスポ（B2C）【旧パブリック・ホールとグルメ・ゾーン】
香港家電・日用品展（B2C）
ビューティー&ウェルネス・エキスポ（B2C）
- 公式HP： <https://www.hktdc.com/event/foodexpopro/en>

2004年以来、フード・エキスポのトレード・ホールは、国内外の企業が新しい食品や飲料製品のプロモーションを行う展示エリアとして活用されてきました。例年、日本貿易振興機構（JETRO）、韓国農水産食品流通公社（aT）などの国内外の貿易振興機関、中国本土の都市が大規模なパビリオンを設置し、新たなビジネス・チャンスが生まれる取引プラットフォームとなりました。

バイヤーのニーズが多様化する中、2023年からは「フード・エキスポ PRO」に改称され、新たなスタートを切りました。フード・エキスポ PROは、B2Bの要素と包括的なサービスに主眼を置き、世界中から参加するサプライヤーとバイヤーをつないで、企業間取引をより一層促進します。また、世界各地の市場トレンドに関する情報を拡充し、業界リーダーとの意見交換や交流の機会を創出します。

2023年のフード・エキスポ PROには21のパビリオンが設けられ、600社・団体を超える出展者と、69の国・地域から来場した20,100人のバイヤーが商談を実施しました。フード・エキスポ PROで自社製品の効果的なプロモーションを世界に向けて実施することで、マーケットニーズを積極的に捉えることができます。

出展カテゴリー

食品および飲料

- ◆ ベーカリー
- ◆ アルコール飲料、各種酒類
- ◆ ノンアルコール飲料、各種飲料、コーヒー
- ◆ 菓子、砂糖、各種スイーツ
- ◆ 缶詰、冷凍食品、各種加工食品
- ◆ インスタント食品
- ◆ 果物、野菜
- ◆ 健康食品、有機食品、漢方薬
- ◆ ソース、調味料、香辛料
- ◆ 肉類、海産物
- ◆ 米、麺、パスタ
- ◆ 乳製品

食品包装、食品ラベル、食品安全、食品物流に関する各種製品および関連サービス

食品加工機械および関連サービス

食品科学と技術

ハラールフード

- ◆ ハラール食品、ハラール飲料
- ◆ ハラール食品加工機械および関連サービス
- ◆ ハラール食品物流サービス
- ◆ ハラール設備
- ◆ ハラール食品包装材
- ◆ ハラール認証

バイヤーとのマッチング

香港現地バイヤーによる買付ミッション団が結成された他、海外バイヤーがオンライン商談に参加し、新たなビジネス・チャンスが創出されました。



フード・エキスポ PRO 2023 に参加した主なバイヤー（オンライン参加を含む）





新たな付帯サービス ハイブリッドエキシビジョンモデル “EXHIBITION+” (エキシビジョン・プラス)

展示会場での対面形式による物理的なつながりに加え、オンラインを活用したバーチャルなつながりを最大限に活用できるよう、商談の設定およびフォローアップを効率的に行うことができる新たなサービス “EXHIBITION+” が2022年より導入されています。 “EXHIBITION+” には以下の機能が含まれます。

1) 展示会場 (8月15日～17日)

対面形式で商談や試食ができる重要なプラットフォームです。

2) オンライン商談プラットフォーム “Click2Match” (8月8日～24日)

AIによるマッチング機能を搭載したオンラインサービスです。出展者とバイヤーの双方がお互いのプロフィールを確認し、オンライン商談をリクエストすることができます。

3) “Scan2Match” (8月15日～17日)

各ブースに掲示されるQRコードから、オンラインで出展者情報を確認することができるサービスです。関心を示したバイヤーと繋がることができます。

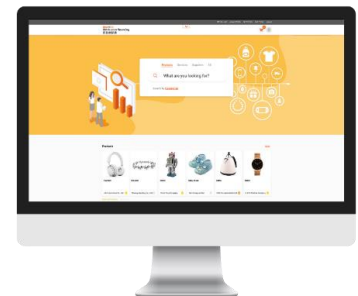
4) B2B 電子商取引サイト “hktcd.com Sourcing” (7月15日～9月14日)

B2B 電子商取引サイト hktcd.com Sourcing にて、2か月間情報を掲載できるサービスです。会社のプロフィール、製品の写真や動画などを掲載することができます。英語（および中国語）での情報掲載と検索キーワードの設定により、新たな商材を探すバイヤーの目に留まりやすくなります。

“EXHIBITION+” の利用料は通常1,560米ドルのところ、フード・エキスポ PROでは出展者1社につき420米ドルの割引料金が特別に適用されます。



CLICK2MATCH
商對易



HKDTC
hktcd.com Sourcing
貿發網採購

フード・エキスポ PRO 2024 のハイライト 「食品科学と技術」

近年、持続可能な食料システムの構築は、ますます重要になっています。フード・エキスポ PRO では2023年に食品科学と技術ゾーンを新たに設置し、最新の科学技術を共有するセミナーやカンファレンスを開催しました。2024年も引き続き、食品科学と技術はハイライトの1つとなるでしょう。

フード・エキスポ PRO 2024 出展費用

A. ブース料金

	カスタムブース（更地） （18 平米以上）	スタンダードブース（標準小間） （9 平米）
ブースレンタル	1 平米あたり 487 米ドル 18 平米の場合、487×18=8,766 米ドル	4,455 米ドル
付帯サービス （Exhibition+）	出展者 1 社につき 420 米ドル	

- カスタムブース（更地）の場合、更地スペースのレンタル費用、展示会公式カタログへの企業名掲載料金が含まれます。なお、香港貿易発展局でご予算に応じたブースの設計・施工を承ります。（有料）
- スタンダードブース（標準小間）の料金には、ブースのレンタル費用、展示会公式カタログへの企業名掲載料金、および以下の付属品が含まれます。
社名板／陳列棚／LED スポットライト／電源コンセント／間仕切り壁（高さ 2.5m）／天井梁／商談机・椅子／キャビネット／ゴミ箱／カーペット
- ブースが角地に設置される場合、出展費用に追加料金がかかります。
- 団体で参加する場合、社名版には個社名ではなく団体名のみ記載されます。個社で出展する場合、1 小間（9 平米）につき 1 社の社名を表示することができます。



カスタムブース（更地）のイメージ



スタンダードブースのイメージ

優待パッケージ

割引タイプ（最大 20%割引）		割引率
(1)	早期申込割引（2024 年 3 月 15 日までの申込に適用）	5%
(2)	ボリューム・ディスカウント（但し、無料スペースは対象外）	
	<ul style="list-style-type: none"> • 45 平米～89 平米 • 90 平米以上 	5% 10%

B. セミナー・ステージ



Exhibitors' Forum (出展者フォーラム)



Cooking Demonstration (調理デモ)

- 時間：1 枠あたり 30 分間
- 設備：基本的な音響映像機器および調理器具が含まれます
- 費用：1 枠あたり 425 米ドル～

出展申込締切

2024年4月12日 (金)

申込フォーム

https://www.hktdc.com/fairapplication/eoa/login.htm?fairId=1283&locale=en&ref_source=hktdc_foodpro_2024_fpbanner_en



特記事項:

1. 本紙に記載の事項は、事前の予告なしに変更されることがあります。
2. 展示会場では、香港貿易発展局以外が主催するイベントの広告は掲示できません。また、香港貿易発展局が不適切と判断する広告については、香港貿易発展局が掲示をお断りする権利を有します。
3. ブースの設計・施工デザインは、出展者が提供するものとします。また、すべてのレイアウト設計・施工デザインは、事前に香港貿易発展局に提出し、確認を受ける必要があります。

見本市規約:

<https://hkfoodexpo.hktdc.com/pdf/2021/RulesAndRegulations/en.pdf>

同時開催展

フード・エキスポ (B2C) 【旧パブリック・ホールとグルメ・ゾーン】

会期： 2024年8月15日（木）～19日（月）（現地開催）

会場： 香港コンベンション&エキシビジョンセンター（HKCEC）

開会時間： 2024年8月15日（木）～18日（日）10時～22時

2024年8月19日（月）10時～18時

入場チケット要。3歳以下のお子様と65歳以上の方は入場無料。各日終了時間45分前からの入場は不可。

公式HP： <https://www.hktdc.com/event/hkfoodexpo/en>

フード・エキスポは5日間を通して開催される食品の展示即売会で、一般の来場者が世界中から集まる食品を購入できます。2023年は約48万人*（*同時開催展への来場者を含む）が会場を訪れ、盛況のうちに閉幕しました。



出展に関するお問合せ：

東京事務所（担当：後藤） TEL 03-5210-5858

大阪事務所（担当：藤崎） TEL 06-4705-7030

Email tokyo.office@hktdc.org

Email osaka.office@hktdc.org

約 48 万人が来場 「フード・エキスポ PRO」と 4つの同時開催イベント 盛況のうちに閉幕



香港貿易發展局（HKTDC）主催の『フード・エキスポ PRO』と『フード・エキスポ』『香港家電・日用品展』、『ビューティー&ウェルネス・エキスポ』『香港インターナショナル・ティー・フェア』には、24の国と地域から約1,800の企業・団体が出展し、加工食品や調味料、酒類、世界各地のグルメやライフスタイル新製品など多彩な製品が紹介されました。4年ぶりに試飲試食が再開された同時展示会には、世界中のバイヤーや観光客など、約48万人が来場し、盛況のうちに閉幕しました。

世界中のトレードバイヤー集結 新たな商機を探る

5つの同時開催イベントには、日本、韓国、タイ、インドネシア、メキシコ、ポーランド、タイ、中国本土の福建省、黒龍江省、湖南省、吉林省、四川省、浙江省など、21のパビリオンが設けられました。BtoC要素がさらに深まった『フード・エキスポ PRO（旧トレード・ホール）』には、日本から約180社が出展し、青森県、岐阜県、イーストフロント北海道など、各地域の食品の魅力を発信しました。『フード・エキスポ PRO』と『香港インターナショナル・ティー・フェア』と合わせて、日本と中国本土、ASEAN（東南アジア諸国連合）、韓国、台湾、米国、ポーランドを含む69の国と地域から

20,100人以上のバイヤーが集りました。同展示会における来場者数と出展者数、そして売上増加は、食品に対する強い需要と購買意欲を裏付けています。また、香港がアジアにおける重要な飲食料品の取引ハブであることも再認識されました。今年は、新たに食品科学と技術ゾーンが設けられ、香港高等科技教育學院 (THEi)が、ノンアルコールビールと、あらゆる種類のお酒の定量的や味覚分析を行うスマート・デバイス「電子舌」を紹介しました。同研究所講師のカルメン・マン博士は次のように語りました。「日本やシンガポールを含む様々な国のフードテック企業や政府関係者にお会いし、多くの皆様が、技術や製品に強い関心を示されました。私達は今後も、こうした新たなビジネスの可能性を探っていきます」

電子消費券&電子決済 会場での消費を促進

今年7月香港政府より配布された第2弾電子消費券施策と展示会場内での電子決済の促進されたことにより、会場での消費を後押ししました。現地調査によると、回答者、約1,300人のうち50%以上が展示会で1,000香港ドル（約1万7,000円）以上を消費、1人当たりの平均消費額は約1,500香港ドル（約2万5,000円）、前年比8%以上増加し、積極的な消費意欲が報告されました。調査回答者の80%近くが電子決済を利用したことも明らかになり、電子決済の利便性が消費を後押ししたことが実証されました。

ビジネス商談による販路拡大

フード・エキスポ PRO にバイヤーとして訪れた、San SeSan Global Pte 社は、ビジネス・マッチング・サービスを通じて10社の出展者と会い、ポーランド、インドネシア、ベトナム、中国本土などからの出展者に注文を出し、冷凍食品、インスタント食品、カシューナッツ、茶葉など、日本円にしておよそ3200万円分を注文しました。

フード・エキスポに出展した Hop Hing Loong 社（香港）もまた、次のように述べています。「私たちは世界各国から100以上のブランドを輸入しています。消費者の購買意欲は旺盛で、日本のフルーツリキュールや日本酒が売れ筋です。会場での総売上は80万香港ドル（約1360万円）から100万香港ドル（約1700万円）に到達すると期待しています。」

同時開催されたビューティー&ウェルネス・エキスポでは、美容と健康に関するさまざまな製品が提供されました。同展示会で家庭用美容機器を紹介するため初出展した Quantumbeauty Biotechnology 社（中国本土）は、「ブース100セット用意した製品が、初日に売り切れてしまいました。売上は65万香港ドル（約1100万円）に達すると予想しています。」また、香港家電・日用品展に出展した Qivation Company 社（香港）は、様々なナノ光触媒のホーム製品を紹介し、現場での売上高が昨年比30%増の40万香港ドル（約680万円）になると予想しました。

中医学会議がシナジーを生み出す

上記の展示会と並行して、『現代漢方&ヘルスケア製品展・国際会議』も開催されました。18人の基調講演者が中医薬の研究開発について議論し、製品化の成功事例を紹介するなど、最新情報を共有しました。



5つの展示会には、24の国と地域から1,800以上の出展者が参加し、約48万人が来場しました。



『フード・エキスポPRO（旧トレード・ホール）』には、約180社が日本企業・団体が出展し、加工食品から、酒類など多彩な製品を紹介し、多くのバイヤーを魅了しました。



会期中は、高級ホテル、セントレジス香港の中華レストラン「潤~RUN」で腕を振るうエグゼクティブシェフや、多数の賞を受賞する「粵YUÈ」のエグゼクティブシェフなどスターシェフによる調理実演（デモンストレーション）が行われました。



『香港家電・日用品展』、『ビューティー&ウェルネス・エキスポ』の会場の様子。

【公式 HP】

フード・エキスポ PRO : foodexpo.hktdc.com

フード・エキスポ : hkfoodexpo.hktdc.com

香港インターナショナル・ティー・フェア : hkteafair.hktdc.com

ビューティー&ウェルネス・エキスポ : hkbeautyexpo.hktdc.com

香港家電・日用品展 : homedelights.hktdc.com

現代漢方&ヘルスケア製品展示会・国際会議 : icmcm.hktdc.com

メディアからのお問い合わせ :

広報担当 (村瀬) TEL 03-5210-5850 Email emi.murase@hktdc.org

【香港貿易發展局について】

1966年に設立された公的機関であり、香港の貿易の促進、支援、発展を担っています。香港貿易發展局は中国本土の13カ所を含めて世界50カ所に事務所を設置し、香港が双方向でのグローバルな投資とビジネスの拠点となるよう尽力しています。香港貿易發展局は中小企業を主な対象に、中国本土および国際市場におけるビジネス・チャンスを生み出すため、展示会、国際会議、ビジネス使節などを運営・実施しています。また、最新の市場分析や製品情報を、貿易関連のデジタルニュースなどのチャンネルを通じて提供しています。

詳しい情報は公式 HP をご覧ください。

英語：www.hktdc.com/aboutus

日本語：www.hktdc.com/Japan



フェイスブックを通じて日本語での情報発信も行っています。

www.facebook.com/HKTDC.Japa